

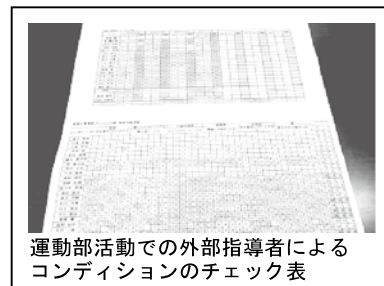
7 地域スポーツ人材の派遣

1 趣 旨

体育及び運動・スポーツがもっている特性に応じた楽しさを体験し、より運動・スポーツに親しむきっかけとして、中・高等学校における体育的な活動場面において、地域のスポーツ指導者を派遣し生徒に実技指導を行うことで、望ましい運動習慣の形成、体力向上及び教員の指導力の向上に資する。

2 実施状況

平成21年度から、国の委託事業として実施している。



3 県教委の取組

(1) 保健体育科授業への派遣

武道及びダンス等において、優れた指導力をもつ地域のスポーツ指導者を活用し、教員との役割分担を明確にした効果的な指導を行うことで、武道及びダンス等の安全で充実した授業の展開と教員の指導力向上を目的としている。

本年度より、課題がみられる領域についても広く対応できるよう、武道及びダンス以外の領域についても、地域のスポーツ指導者を派遣することとした。

平成24年度から中学校保健体育科で武道及びダンスが必修となり、武道関係団体等と協議の上、地域の武道各種目の有段者を対象とした「指導協力者リスト」を作成した。本県では柔道を実施する学校の割合が8割を超えることから、柔道の指導者リストについては、継続して活用しながら、他の領域・種目については、学校からの要請があった場合、各団体と連携し、地域の指導者を派遣する仕組みとした。

中学校の武道・ダンスの授業における地域の指導者活用については、一定の成果を得ていることから、今後は、本年度より派遣可能となった高等学校及び武道・ダンス以外の課題がみられる領域についても地域のスポーツ指導者を派遣し、より運動・スポーツに親しむことができる授業への取組を推進していく。

【H27 実施内容と学校数】

中学校：武道6校（柔道3校、剣道2校、相撲1校）、ダンス4校、体育理論1校
高等学校：ダンス1校

(2) 中・高等学校運動部活動への派遣

中・高等学校における運動部活動に対して、専門的な技術指導力を備えた地域のスポーツ指導者やスポーツ医・科学的知見を有するトレーナー等を派遣することにより、多様化する生徒のニーズへの対応、複数の指導者による安心・安全な指導の充実、部顧問の負担軽減、スポーツ障害の予防など、地域社会と連携した部活動の活性化を図ることを目的としている。

今年度の実施内容と学校数は、以下のとおりである。

【H27実施内容と学校数】

中学校：ソフトテニス5校、バドミントン4校、バスケットボール4校、柔道3校、卓球2校、バレーボール2校、野球2校、以下水泳、弓道、サッカー、剣道、陸上競技、複数部各1校
高等学校：バスケットボール6校、卓球5校、野球5校、弓道5校、サッカー5校、ハンドボール3校、ソフトテニス2校、以下バレーボール、フェンシング部、ホッケー部、登山部、ラグビー部、剣道部、ハンドボール部、水泳部、柔道部、複数部各1校

(3) 実施状況

| 年 度 | | 平成25年度 | | 平成26年度 | | 平成27年度 | |
|----------|--------|--------|-----|--------|-----|--------|-----|
| 派遣校数及び人数 | | 校 数 | 人 数 | 校 数 | 人 数 | 校 数 | 人 数 |
| 中学校 | 授 業 | 18 | 21 | 14 | 14 | 11 | 12 |
| | 運動部活動等 | 19 | 23 | 15 | 24 | 14 | 28 |
| 高 校 | 授 業 | | | | | 1 | 1 |
| | 運動部活動等 | 25 | 33 | 24 | 35 | 24 | 48 |

4 成果と課題

【成果】

(保健体育科授業)

- ・ 武道・ダンス等の授業において、地域のスポーツ人材を活用することで、安全面における指導体制の整備や質の高い授業の実践及び教員の指導力向上につながった。

(運動部活動)

- ・ 運動部活動において、地域のスポーツ人材を活用することで、生徒の多様化するニーズへの対応や顧問の指導力向上及び負担軽減につながった。
- ・ スポーツ医・科学的知見を有するトレーナー等を活用することで、スポーツ障害の予防やより効率的、効果的な練習方法への改善がみられた。

【課題】

(保健体育科授業)

- ・ 地域のスポーツ指導者との派遣日程の調整、授業における地域のスポーツ指導者と教員の役割の明確化について課題がみられ、事前の打ち合わせ等の時間の確保が必要である。

(運動部活動)

- ・ 運動部活動においては、各学校から実施状況以上の要請があるが、旅費等の経費面から十分な対応ができていない。
- ・ 指導者の経験や実践に頼るだけでない科学的な指導方法の導入。



○ 地域の指導者から、前回り受け身について指導を受ける。(中学校)



○ 地域の指導者から、現代的なリズムのダンスの指導を受ける。(高等学校)



○ 地域の指導者から、ウォーミングアップの指導を受ける。(中学校部活動)



○ トレーナーから、傷害部位のマッサージを受ける。(高等学校部活動)

「地域協育ネット」
推進に係る関連事業等